

## 8 平成31年度・令和元年度 よこたデイサービスセンター事業報告

### 《基本事項》

デイサービスでの活動を通し、ご利用される方が元気で意欲向上するような支援をしていく。初心にかえり、優しさ、あたたかさ、思いやり、安心感、信頼を基本に、寄り添う介護ができるよう努めていく。

#### 1. 個々のニーズに合わせた支援

① ご本人、ご家族、関係部署、機関との連携を強化し個々の状態把握に努め、過剰介護にならないようにし、在宅での生活が継続できるように支援していく。

ご自宅での生活と同じく出来る様に、ご家族に状況を確認しながら過剰介護にならないように努めた。ご高齢のご利用者が比較的多いので、今後も状態の変化を見逃さないように努めていきたい。

② 身体機能低下を予防するために、個々の身体状況にあった体操などを実施していく。そのためにもレク活動の内容の工夫検討をしていく。

今年度は下肢運動を年間通して実施してきた。PTの先生から指導していただいたことをご利用者にも繰り返し話をしながら行った。目に見えての身体機能向上は見られないが、継続することで身体機能低下予防に努めることが出来たと思われる。

③ 目的を持って作業や体操をすることで達成感を感じていただき、意欲が向上するような活動内容にしていく。（地区の文化祭に作品を出展したり、体操カードの作成や掲示など）

今年度も横田地区文化祭に作品を出展することが出来たが、土日であった為展示しているところを見学に行くことが出来ず残念であった。レク道具の置き場所など工夫し、いつでも自由に手作業ができるよう改善することができた。今後ご利用者がやりたいことをやりたいときに楽しく出来る様に準備していきたいと思う。

#### 2. 安定した利用実績のための取り組み

① 居宅・包括等との連携をさらに強化し、情報の共有や連絡・調整を密に行うことで、より多くの方々に利用していただけるよう努めていく。

今年度の利用者合計は2,283名、1日平均利用者数が8.89人であった。1日の平均人数が8人を切ることはなく、前年度よりは若干安定しているように思えたが、予防の方が増え、介護の方があまり増えないという状況となった。

② 瓦版の発行を継続し、デイサービスでの活動内容や、介護サービスについてなどの情報を発信し、利用促進を図る。

年1回の発行となってしまったので、次年度は安定した実績のためにも年2回発行する。

### 3. 安全への取り組み

① いろいろな場面でおこるリスクを考慮し、必要な情報を職員、ご家族、関係部署、機関で日頃から連絡を密にし、緊急の場合などの連絡がスムーズに行えるように努める。

状態に変化があった時（悪い）の報告がほとんどで、良いことの報告があまりできていなかった。デイでの様子を知ってもらう為、スムーズな連絡ができるためにも、日頃から良いことも悪いこともまめに連絡していくように努めていきたい。

② ちょっとした気づきをそのままにせず、その都度話し合い事故防止に努める。

毎朝の申し送り時には必ず、その日利用のご利用者について話し合い、リスクがある場合は対応の仕方、介助の仕方の改善に努め、今年度も大きな事故なく経過することが出来た。

③ 感染症について、知り得た情報、具体的な予防策、感染症に努めていく。

感染症の事もあり、特に手洗いについて気を配り、下期については必ず職員が洗面台に付き、手洗いの仕方の指導に努めた。感染症に関する資料、手の洗い方、こういう症状の場合はどうするなど書かれたものを、目に付くところに掲示し、朝の挨拶の時も繰り返し話をし感染症予防に努めた。